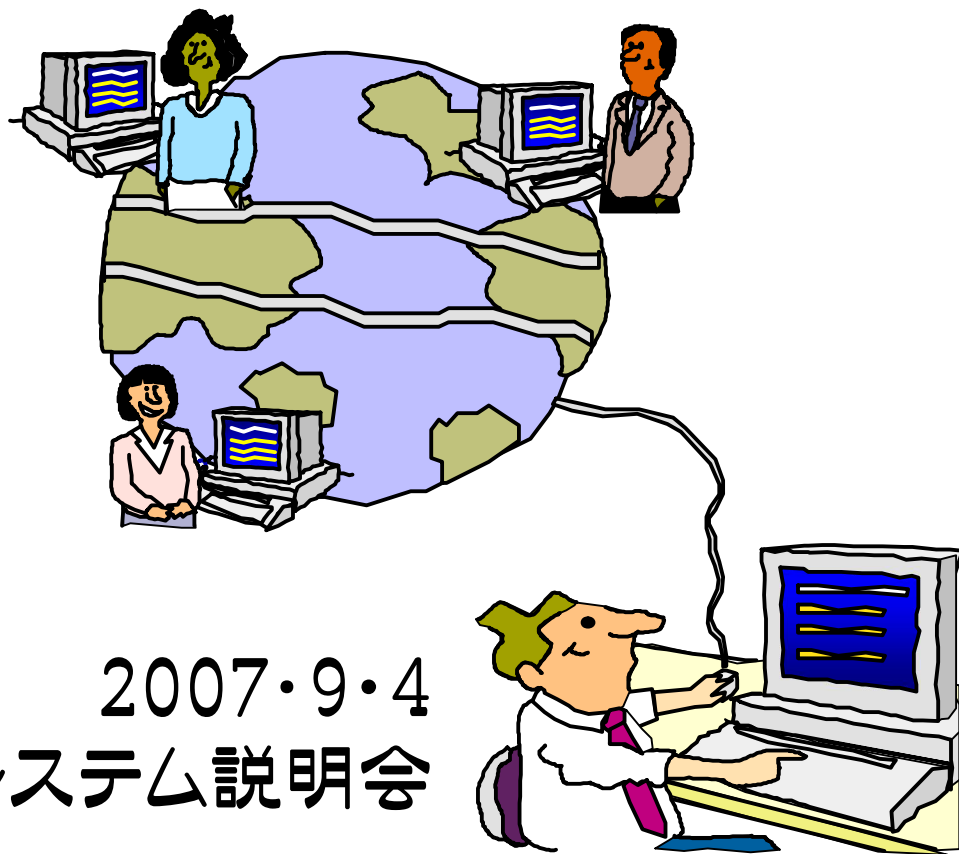


Being Digital

ブログ化のすすめ



2007・9・4

岩見沢生活空間創造システム説明会

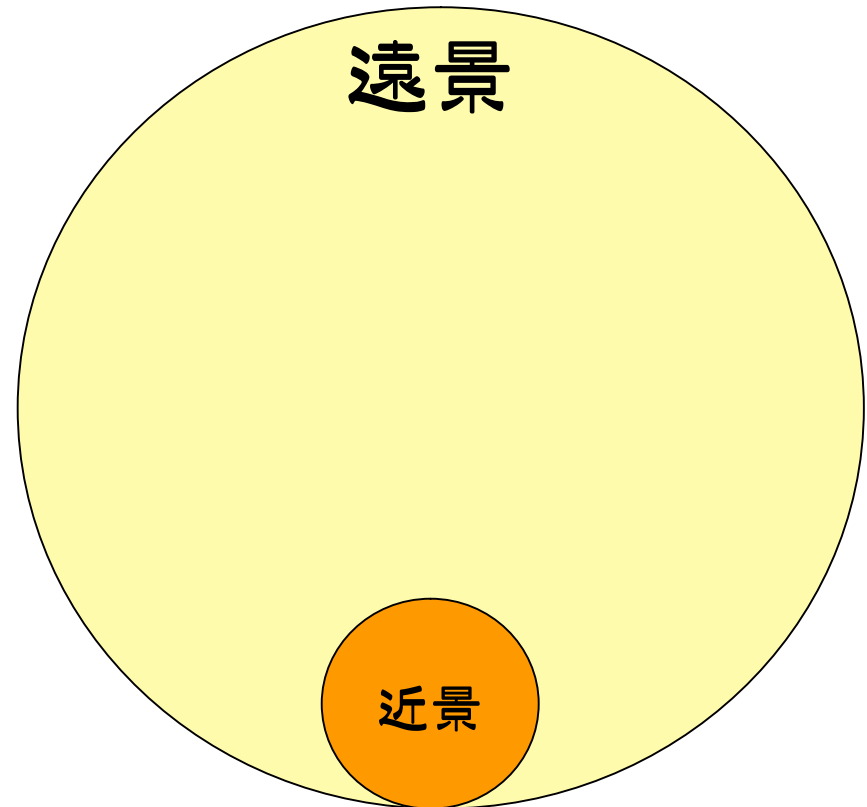
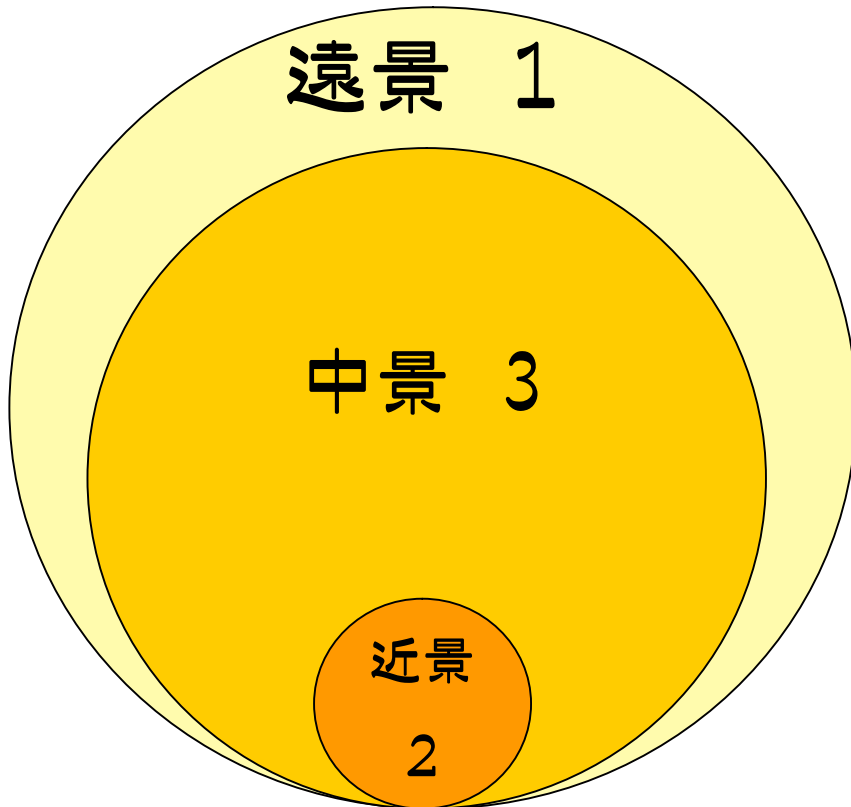
協会のIT化

インターネット
を使う

まず円環をつくる



中景をつくる

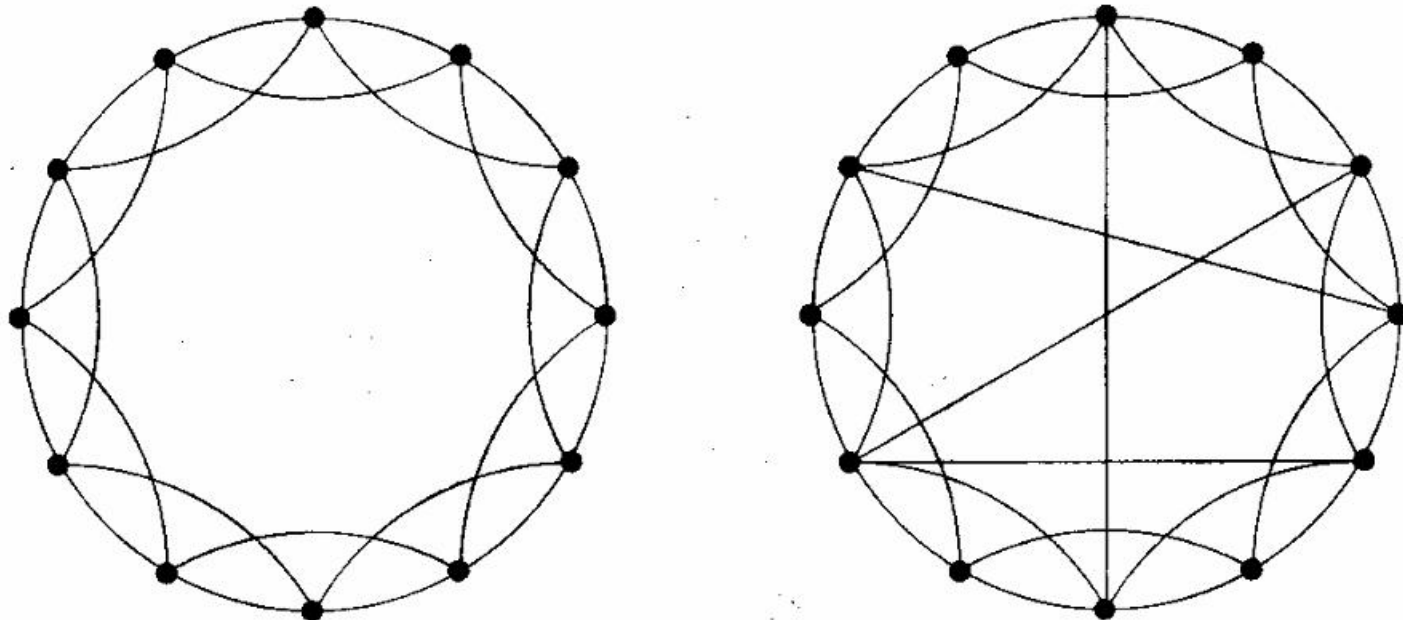


中景とはモスラの繭のようなものだ



守・破・離

円環の限界



図：新ネットワーク思考 アルバート＝ラスロ・バラバシ(著)青木薫(訳) 2002年12月20日 NHK出版 p77

他者とつながらない
仕事の源泉は円環の外にある



月環に
ひねりを
加える

メビウスの帯



会員各社が
自ら
情報を発信する

ブ ロ グ

最近の インターネット の流れ

Web 2.0

あれば便利だなと思うものが
Webにある。

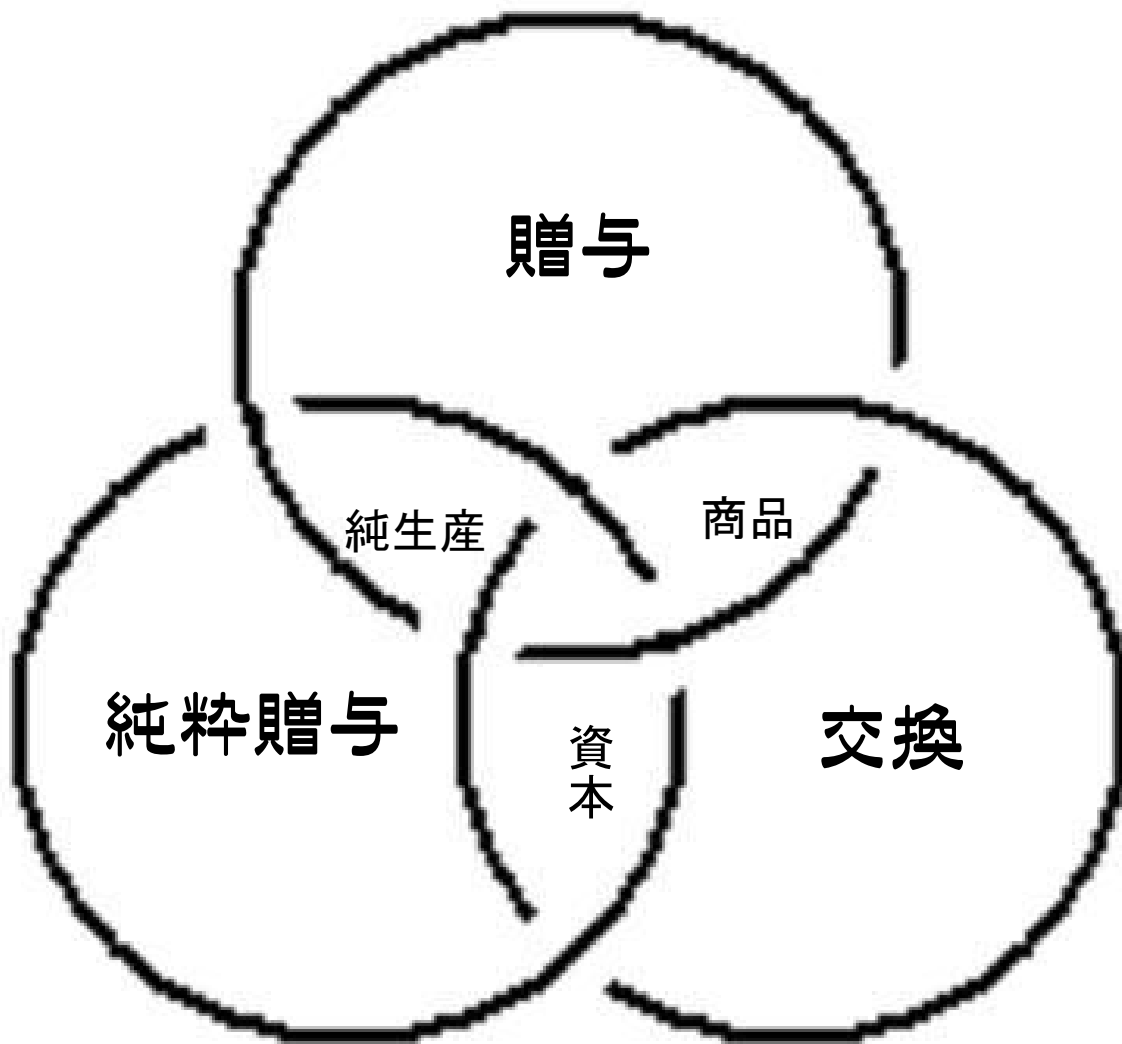
それとも無償で。

Google

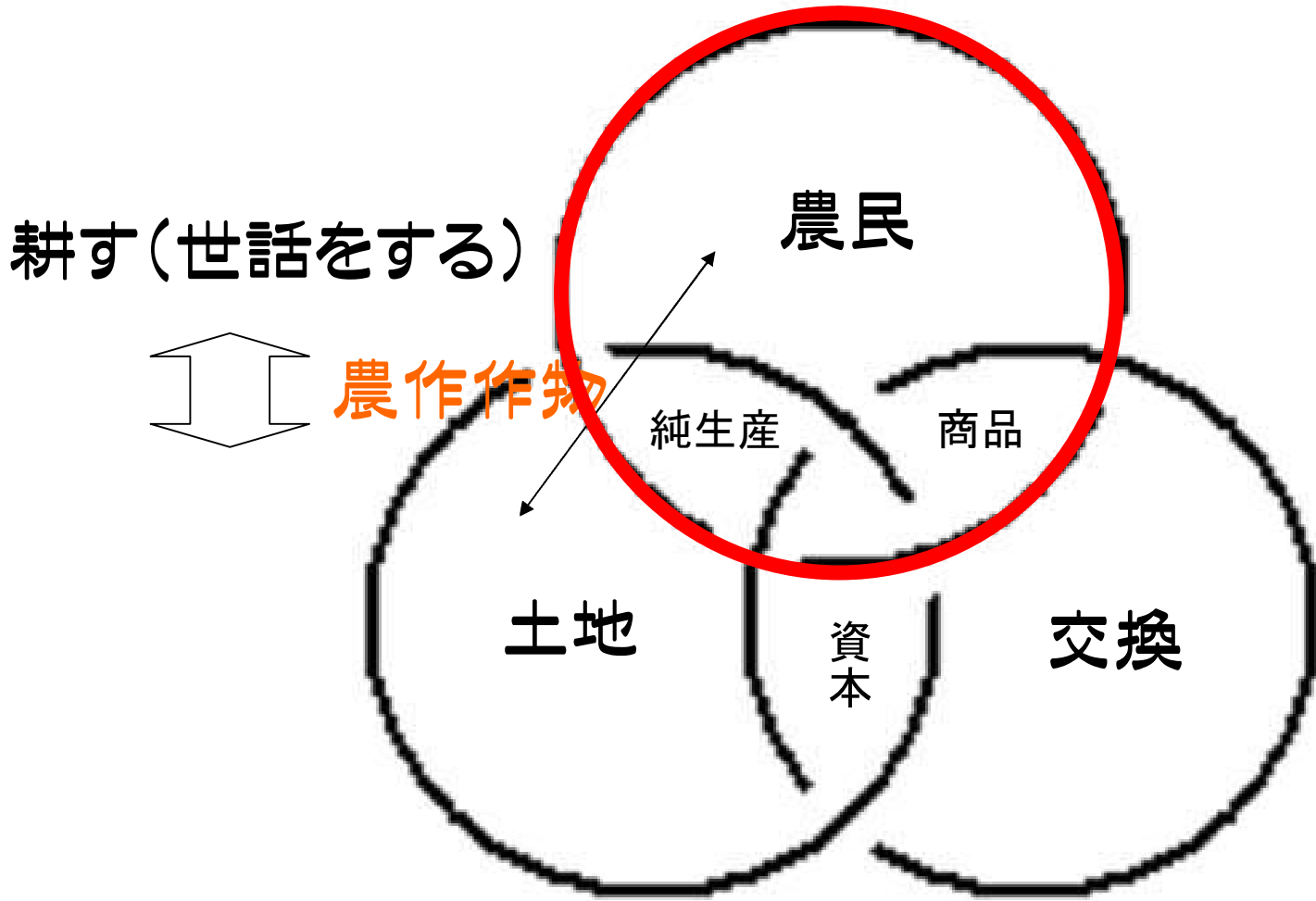
無料經濟

Googleは
〈贈与／交換〉の
バイナリーでは
とらえきれませんでした。

普遍経済学



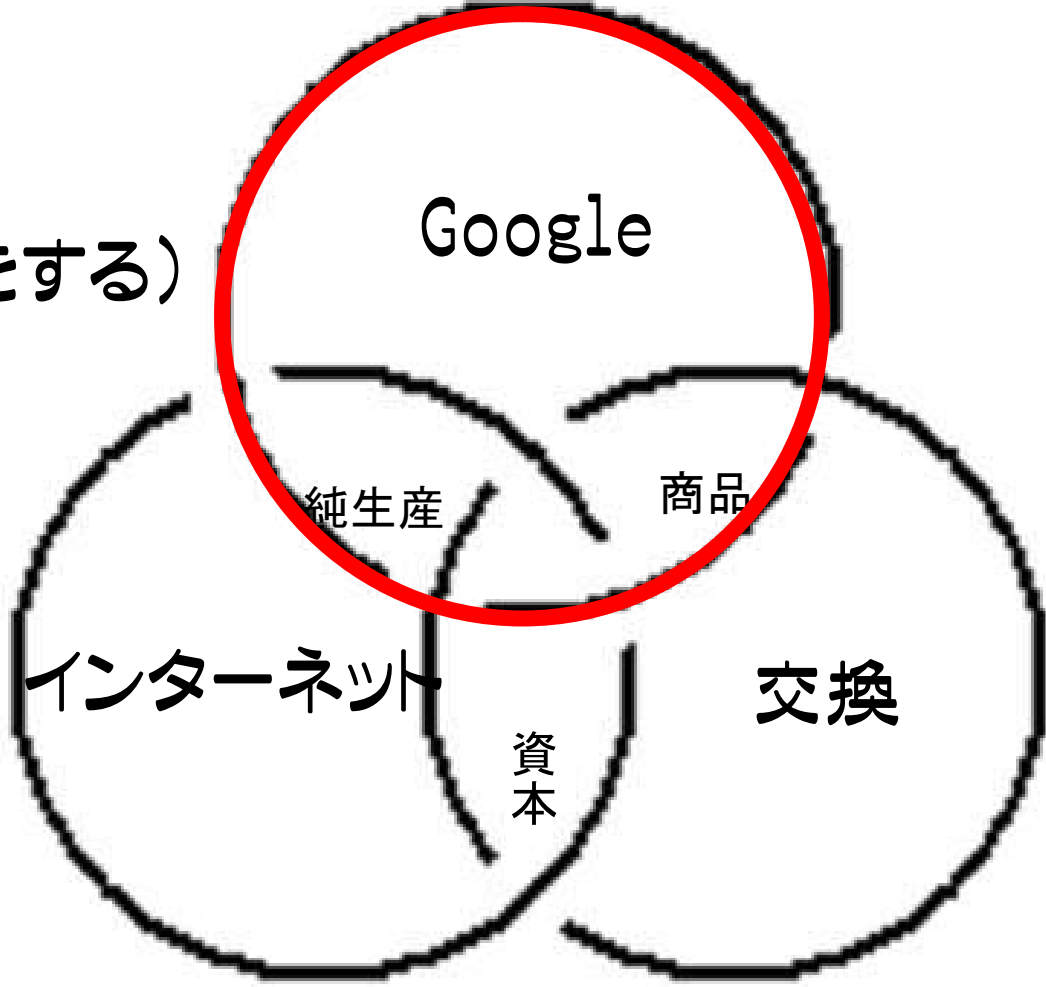
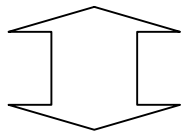
農業の三位一体モデル



交換は後から接続されることで
純生産が商品に転換する。

インターネットの純粹贈与仮説

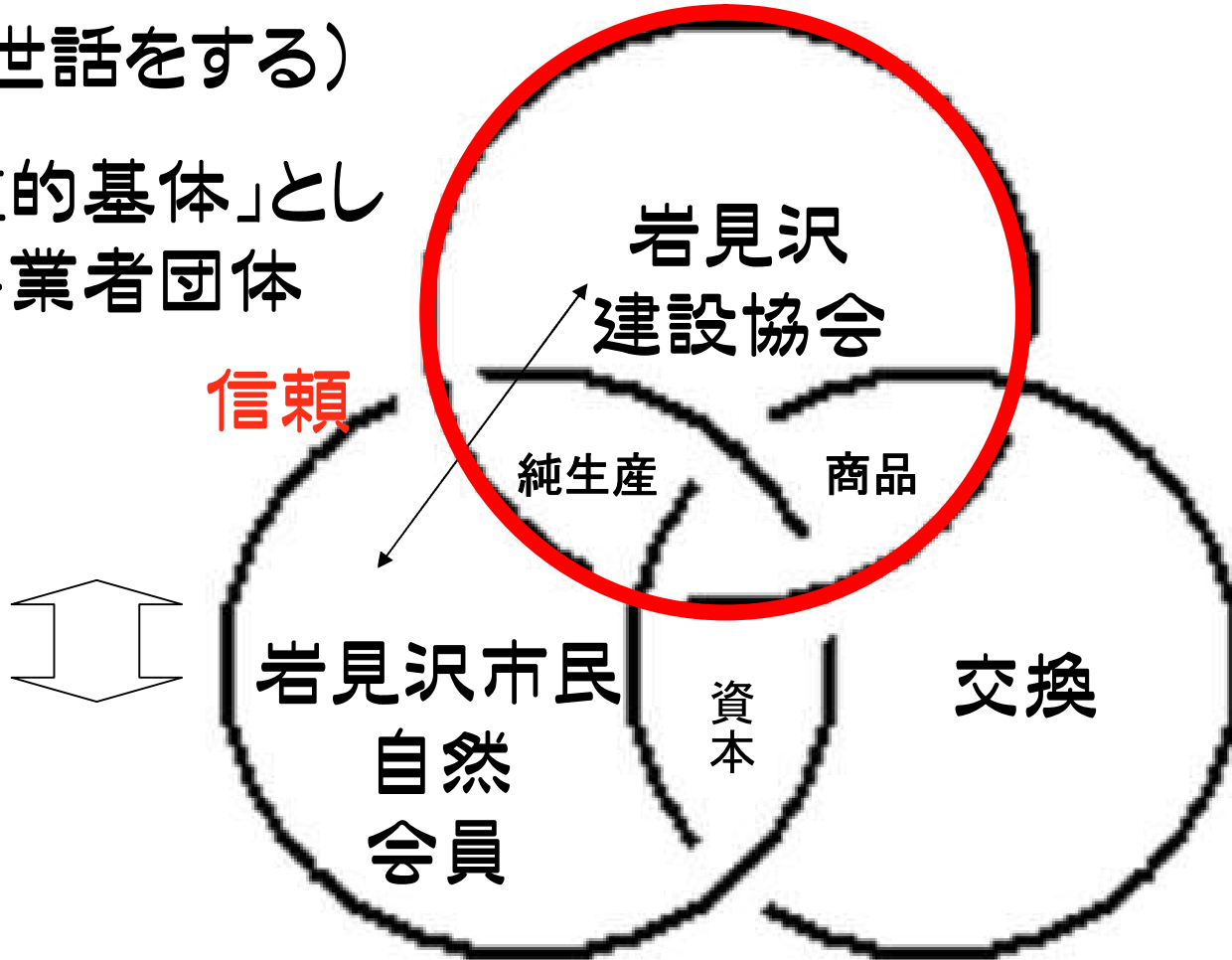
耕す(世話をする)



協会の三位一体モデル

耕す(世話をする)

その種的基体としての事業者団体

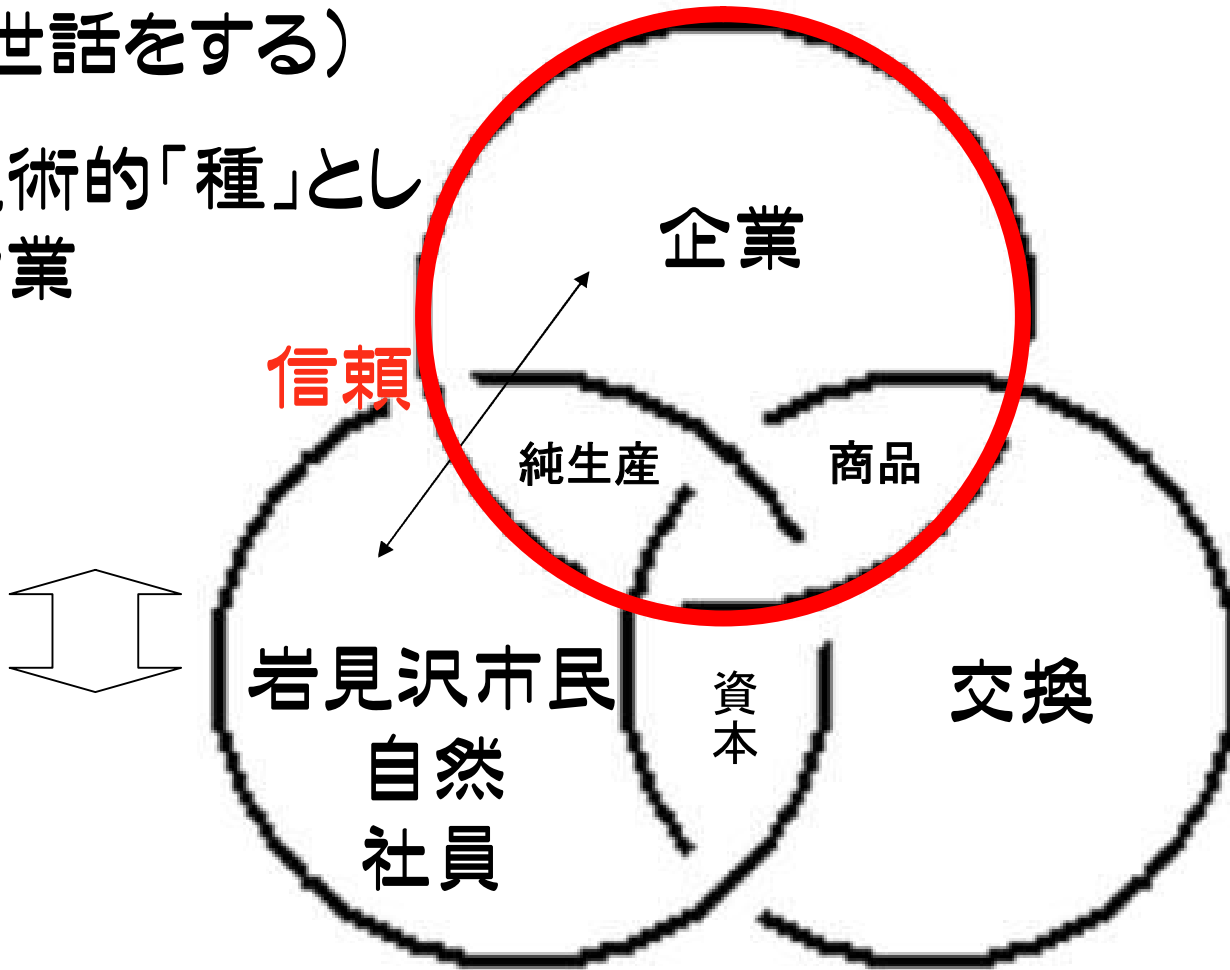


交換は後から接続されることで
純生産が商品に転換する

企業の三位一体モデル

耕す(世話をする)

その技術的「種」としての企業



交換は後から接続されることで
純生産が商品に転換する

信頼はメタ情報である。

信頼は
交換の原理だけでは
生まれません。

贈与と純粋贈与が
必要です。

贈与＝種的基体＝中景

地域社会・学校・企業・事業者団体・家庭

育てるのに時間がかかるもの。

純粹贈与

人間の自然を含めた
自然。

市民社会、社員。

純生産

贈与共同体が
純粹贈与に働きかける
ことで増幅されるもの。

商品

純生産が交換と交わる
ことで生まれるもの。

大きな流れ

検索エンジンナビゲーション

フライングダビリティ

見つけやすさ

Tagging (タグ)

Social Tagging、つまりはFolksonomy
階層分類学としての分類ではない。つまり
ユーザーの手で自由に分類するという
こと。

権威の崩壊 = フラットであること。

Participation

Not publishing, つまり出版のように押し付けではなく、ユーザーが参加して作り出すコンテンツ。

Blogs = 自ら情報を発信すること。

customer self-service
enabling the long tail

ロングテールを巻き込むために、ユーザーが自分でできる機能を与える。

とりあえずは
大きな動きで流れて
それ以上の
スピードで
流れることで
独自性を保つ

理念と目的をもって
情報を
発信すること！

もちどつとこむ

ご清聴ありがとうございました。

桃知 利男



E-mail pinkhip@dc4.so-net.ne.jp

URL <http://www.momoti.com/>

ご面倒でも私宛の連絡はメールでお願いいたします。